



報道関係各位

2021年7月13日
株式会社 ZMP

日本初 社会実装に向けての 任意団体「姫路ウォーカブル協議会」設立について —姫路市をモデルに、居心地が良く歩きたくなる新しいまちづくりを図ります—

株式会社 ZMP（東京都文京区、代表取締役社長：谷口 恒）は、当社が幹事企業となりこの5月に「姫路ウォーカブル協議会（以下、本協議会）」を設立いたしました。

本協議会は、当社が提供する歩行速ロボ®など会員企業の技術・アセットを活用し「ウォーカブル推進都市」である姫路市のウォーカブルなまちづくりを実現することを目的として設立されました。歩行速ロボの運用高度化や、新たな観光サービスの創出などを実現、姫路市のウォーカブルなまちづくりに貢献してまいります。

注1) 『日本初』当社調べ

注2) ウォーカブルとは「歩く」を意味する「walk」と「できる」の「able」を組み合わせた造語で「居心地が良く歩きたくなる」といった語感を持つ。

【背景と活動】

姫路市は「命」「一生」「暮らし」の3つのLIFEを守り支える「ともに生き ともに輝く にぎわい交流拠点都市 姫路」の実現に向けた活動を行ってまいります。

また、2020年度に歩行速ロボを用いて実施した「姫路市大手前通りでの自動運転モビリティ社会実験」では、社会実装に向けての成果・課題を出すことが出来ました。

当社は、これらのことからこの姫路市の取り組みに賛同し姫路市と連携してこの姫路市のビジョン実現のため、以下を目的とし活動を進める任意団体「姫路ウォーカブル協議会」を設立いたしました。

この協議会では参加会員各企業それぞれがお持ちの得意な分野（技術・アセット）を集積し、以下のサービスを高度に早期に実現させ、新しいまちづくり＝先進事例（ショーケース）「ウォーカブルな姫路」として新しい価値の社会実装を図ります。各地で実施の社会実験から社会実装のための日本初の協議会となります。加えてこの新しい価値を「姫路から世界へ」発信して参りたいと考えております。

【目的】 ウォーカブルなまちづくりを実現すること

- ① 人口減少社会の中、この姫路市にて Society5.0 で提言の「ロボット技術」「デジタル技術」を活用、人の生活にとって必要不可欠なサービスを作り賑わいがあり誰もが安心して暮らせる社会づくりに寄与します。
- ② 世界遺産「姫路城」を核として、ロボット技術や5Gなどのデジタル技術を活用することにより、姫路への訪問者へ新たな移動やわくわくする観光コンテンツを提供し、ユニバーサルツーリズムの先進事例といたします。

【実現したいサービス】 姫路駅前周辺での取り組み

- ① 既交通手段と、デジタル技術&ロボットを活用し、オンデマンド移動（行きたい場所へ行きたい時間に待ち時間無しで移動）
- ② 姫路城へ、デジタル技術とロボットを利用し、ユニバーサルな観光（今までにない体験）
- ③ 商店街と、デジタル技術とロボットを組合せて、うきうきする買物（美味しい、買って良い、来て嬉しい）
- ④ デジタル技術とロボットを活用し、今までにない広告宣伝（印象の高い、インタラクティブな広告）

注3) デジタル技術:ドコモの5G通信を核とした各種サービスと融合を図る

注4) ロボット:自動運転ロボット(一人乗りロボット、宅配ロボット、警備ロボット、台車型ロボット、自動運転バス、等)を用いる



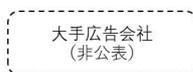
【参加会員企業】2021年7月13日(火)現在 13社 (順不同)

- ・ 株式会社 ZMP
- ・ 株式会社 NTTドコモ
- ・ 神姫バス株式会社
- ・ 株式会社 日建設計シビル
- ・ 福伸電機株式会社
- ・ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- ・ シスコシステムズ合同会社
- ・ 凸版印刷株式会社
- ・ NEC キャピタルソリューション株式会社
- ・ 株式会社 関西フーズ
- ・ NPO 特定非営利活動法人姫路コンベンションサポート
- ・ 税理士法人信和総合会計事務所信和総合会計事務所
- ・ 大手広告会社(非公表)



『歩行速モビリティ®「ラクロ®」と姫路城』

(順不同)



【神姫バス株式会社 代表取締役社長 長尾 真(ながお まこと)様より メッセージ】

設立目的でもあります「ロボット・デジタル技術」を活用することで、誰もが安心して暮らすことができる社会づくりや、姫路への観光客の新たな移動や楽しめる観光コンテンツの提供に、弊社ならではのお手伝いができるよう、取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボライフ事業部

TEL:070-1446-5193 E-Mail:info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RakuRo®



DeliRo®



PATORO®



RoboCar® SUV



RoboCar® Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo® Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウンを実現する『歩行速ロボ®三兄弟』ロボタウンを実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。